

平成 20 年度
事業計画書

財団法人オートレース振興協会

平成20年度事業計画書

．方針

財団法人オートレース振興協会は、オートレース運営の一翼を担う機関として、現在、業界一丸となって進めている「オートレースの構造改革」への取り組みを踏まえつつ、オートレースの健全な発展に寄与するため、競走車等の改良開発に関する調査研究事業、競走車部品の安定供給に関する事業、オートレース運営に係るリース事業、小型自動車競技の振興に関する広報事業、モーターサイクルスポーツの啓発普及事業、衛星通信情報推進事業、電話投票加入者サービス等に関する事業、オートレースに関する情報処理システムの研究開発事業のほか、新たな取り組みとして、地域との共生を図る上で必要なオートレース場周辺環境対策事業等を行う。

．事業の内容

1．競走車の振興事業（機械工業振興補助事業）

(1)競走車等の改良開発に関する調査研究事業

競走車用標準フレームに関する調査研究事業

安価で安定供給が確保できる標準フレームに関する調査研究を行う。

競走車用消音器の耐久性能に関する調査研究事業

前年度に開発された消音器について、長期の実車耐久テストを実施して導入後の的確な交換時期の把握（摩耗・劣化状況）に関する調査研究を行う。

その他の改良開発等に関する調査研究事業

オートレース用競走車の総合的な開発に関する調査研究を行う
他、オートレースエンジン研究会の審議状況及び業界よりの要請を踏まえた調査研究を行う。

(2)競走車部品の安定供給に関する事業

備蓄事業

競走車部品は、その特性から特定のメーカーに一括発注しなければ生産の引き受け先もないような部品が多い。そのため、当協会が最小限の生産ロットを発注して在庫保管（備蓄）し、必要数量を選手会支部部品庫に供給（納品）する重要な事業である。本年度も部品の安定供給を強力に推進する。

割賦販売事業

選手がエンジン又はフレームを割賦払いにより購入希望する場合にその代金を当協会が業者に一括して支払い、後日、選手の地元出場手当等から競走会を通じて代金を割賦で支払う割賦販売事業を前年度に引き続き行い、競走車の安定的な供給に努める。

なお、選手の経済的負担の軽減化のため、割賦販売手数料は平成17年度より当分の間、無料としている。

取次事業

選手が、エンジンを現金にて購入を希望する場合及び各オートレース場の部品庫（選手は、部品庫よりエンジン部品を購入）からエンジン部品（195品目）の注文取り次ぎ依頼があった場合は、当協会が（株）スズキ二輪へ注文を行い、エンジン及び同部品の円滑・安定供給を図る重要な事業である。前年度に引き続き事業推進を行う。

また、選手からのオイルフォークの整備依頼があった場合は、当協会が業者へ取り次ぐオイルフォーク整備の取り次ぎ事業を前年度に引き続き円滑に行い、競走車の性能維持に努める。（選手がオイルフォークの整備を行うことは認められていない。）

(3)その他の事業

競走車用オイルタンクの金型製造に関する事業

オイルタンク製造業者の撤退（廃業）に伴い、新規製造業者用の金型の製造を行う。（現行の金型は平成5年製造で、新規業者の製造機に不適合）

備蓄用エンジンの整備に関する事業

緊急用に備蓄（9台）しているAR500型エンジン部品（コンロッド）を前年度に改良開発された改良型部品に交換し、安定供給出来るように整備を行う。

その他の事業（苦情処理）

競走車及び同部品等の供給に係る苦情を受け付け、その内容を調査（目視検査等）し、その状況に応じてメーカーへ取り次ぐ苦情処理事業を前年度に引き続き行う。

2. オートレース場の周辺環境対策事業

オートレース場の周辺環境対策（騒音）事業として、前年度に開発した競走車用消音器を全競走車に導入し、レース場周辺環境の改善を図る。

3. リース事業

各レース場の施行者等がオートレース運営に係る機器（投票機器、大型映像装置等）を導入するときにその機器等を施行者等にリースする事業で、前年度に引き続き実施し、施行者等の初期導入経費の軽減化を図る。

4. 小型自動車競技の振興に関する広報事業（機械工業振興補助事業）

(1) スポーツ紙による広報

S G・G ・G ・普通開催レースの記事広告及び開催告知を掲載し、新規ファン・既存ファンにオートレースに関する情報を提供する。

(2) オートレース関連の調査研究

各オートレース場におけるファン動向調査等、オートレースの活性化と拡大を図るための基礎研究を行う。

5 . モーターサイクルスポーツの啓発普及事業（公益に関する補助事業）

(1) コマーシャルフィルム（CM）の制作

オートレース選手「森且行」を起用したオートレースのCMを制作し、テレビ放映（地上波、衛星放送）及びインターネット配信を行う。

(2) テレビスポットCMの放送

SGレース（スーパースターフェスタ・日本選手権・オールスター・全日本選抜・グランプリ）及びG プレミアムカップが実施される直前に、テレビスポットCMの放映を関東、静岡、山口、福岡地区で実施する。

(3) 活性化事業

オートレース各場活性化のためのイベント等を実施する。

(4) インターネット広告等

オートレースオフィシャルホームページにおいて、全レースをライブ実況中継するほか、オンデマンド（試走・レースリプレイ）配信を行う。

商用サイトYahoo!を活用してインターネット広告を実施する。

- ・ オートレースの選手インタビュー、入門ビデオ、SGレースのドキュメント等を制作し、配信を行う。
- ・ SGレース及びG プレミアムカップの実況中継の配信を行う。
- ・ SGレース及びG プレミアムカップの直前に開催告知CMの配信を行う。

(5) 開催告知ポスターの制作

SGレース及びG プレミアムカップ等の開催告知ポスターを制作する。

6．衛星通信情報推進事業

衛星放送（スカパーフェクTV216ch・240ch）により、SG・G・Gレース等のオートレース実況中継を放映する。

7．電話投票加入者サービス及び加入者募集事務に関する事業（事務受託事業）

オートレーステレホンセンター事業の加入者サービス及び加入者募集事務について、事務の一部を東日本小型自動車競走会からの受託によって実施する。

8．オートレースに関する情報処理システムの研究開発事業（機械工業振興補助事業）

オートレース基幹システムの機能（追加・改修）に関する研究開発を実施する。